

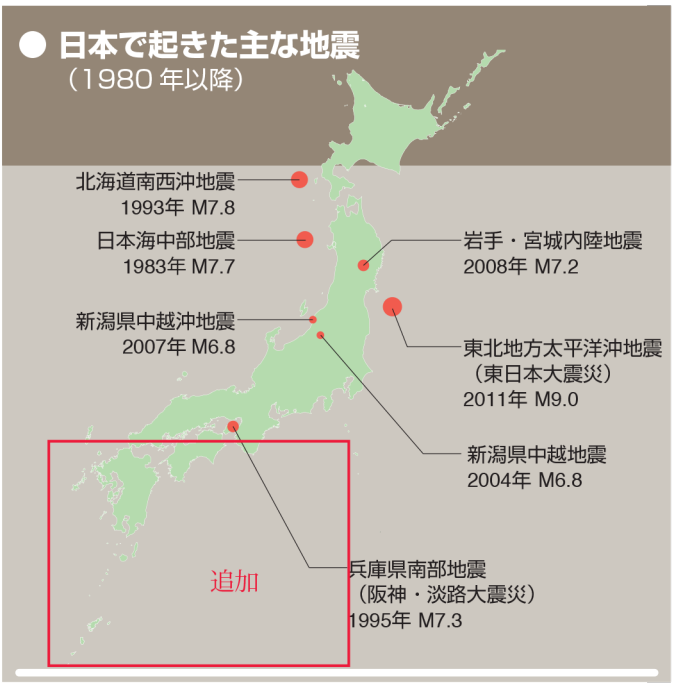


## 中学校保健体育教科書「新版 中学校保健体育」 訂正表

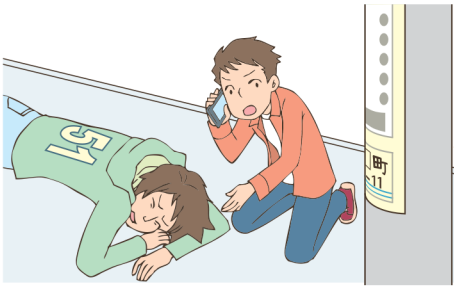
弊社発刊平成 28 年度用教科書において、訂正すべき箇所がありました。下記に訂正内容および訂正理由をお知らせいたします。来年度供給いたします平成 29 年度用教科書では本修正箇所につきましては、訂正したものを発行させていただきます。ご迷惑、ご面倒をおかけいたしますこと謹んでお詫び申し上げます。

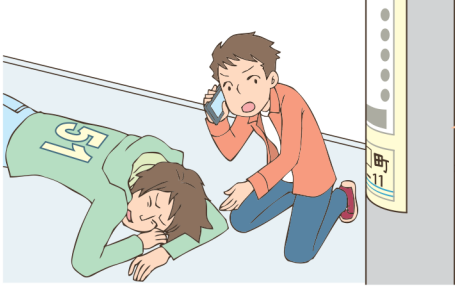
修正箇所	原文	修正文	訂正理由
口絵 5	<p>主食 3 : 主菜 1 : 副菜 2 の食事を、自分の体格や活動量に合ったサイズの弁当箱につめることで望ましい食事量や栄養素のバランスの目安を知ることができる「3・1・2 弁当法」の例</p>  <p style="text-align: right;">追加</p> <p>(足立己幸・針谷順子「3・1・2 弁当箱ダイエット法」より)</p>	<p>主食 3 : 主菜 1 : 副菜 2 の食事を、自分の体格や活動量に合ったサイズの弁当箱につめることで望ましい食事量や栄養素のバランスの目安を知ることができる「3・1・2 弁当箱法」の例</p>  <p style="text-align: right;">追加</p> <p>(足立己幸・針谷順子「3・1・2 弁当箱ダイエット法」より)</p>	<p><b>誤記</b> 栄養素のバランスの目安を知る方法の名称に誤りがあるため。</p>
p. 97 図	<p>● 日本で起きた主な地震 (1980 年以降)</p>  <p style="text-align: right;">追加</p> <p>兵庫県南部地震 (阪神・淡路大震災) 1995年 M7.3</p> <p>原文</p>		<p><b>更新を行うことが適切な事実の記載</b> 地震発生のため。</p>

修正箇所	原文	修正文	訂正理由
		<p>● 日本で起きた主な地震 (1980年以降)</p> <p>北海道南西沖地震 1993年 M7.8</p> <p>日本海中部地震 1983年 M7.7</p> <p>新潟県中越沖地震 2007年 M6.8</p> <p>岩手・宮城内陸地震 2008年 M7.2</p> <p>東北地方太平洋沖地震 (東日本大震災) 2011年 M9.0</p> <p>新潟県中越地震 2004年 M6.8</p> <p>追加 熊本地震 2016年 M7.3</p> <p>兵庫県南部地震 (阪神・淡路大震災) 1995年 M7.3</p> <p>修正文</p>	
p. 150	呼吸をみる——— 101,102	呼吸を観察する — 101,102,103	脱字 ページ番号が抜けたため。

<JRC 蘇生ガイドライン 2015 に基づく「救急蘇生法の指針」改訂による修正>

修正箇所	原文	修正文	訂正理由
p. 100 資料 30 出典	心肺蘇生法委員会「心肺蘇生法の指針 <u>2010</u> 」	心肺蘇生法委員会「心肺蘇生法の指針 <u>2015</u> 」	更新を行うことが適切な事実の記載 JRC 蘇生ガイドライン 2015 に基づく「救急蘇生法の指針」改訂のため。
p. 101 資料 31 図	3・呼吸を <u>みる</u>	3・呼吸を <u>観察する</u>	

修正箇所	原文	修正文	訂正理由
p. 102 資料 33 図	3・呼吸を <u>みる</u>	3・呼吸を <u>観察する</u>	
p. 103 1 行目	さらに、傷病者の呼吸を <u>みる</u> 必要があります。	さらに、傷病者の呼吸を <u>観察する</u> 必要があります。	
p. 103 キーワード	呼吸を <u>みる</u>	呼吸を <u>観察する</u>	
p. 150 さくいん	呼吸を <u>みる</u>	呼吸を <u>観察する</u>	
p. 101 資料 31 「呼吸あり」	気道確保をして呼吸状態を <u>みながら</u> 、応援や救急隊を待つ。	<u>ようすを見ながら</u> 、応援や救急隊を待つ。	
p. 101 資料 31 囲み	※ <u>やむを得ずその場をはなれる場合は</u> 、回復体位（呼吸が楽にできる姿勢）にする。	※ <u>反応はないが普段どおりの呼吸をしている場合は</u> 、回復体位（呼吸が楽にできる姿勢）にする。	
p. 101 資料 32	<p>原文</p> <p>資料・32 119 番通報（救急車の呼び方）</p>  <div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>用件 ● 救急です。（火事です。）</p> <p>場所 ● ○県○市○町○丁目の ○○中学校正門の近くです。</p> <p>状況 ● 交通事故です。 人が○人<sup>たが</sup>倒れています。 反応がありません。</p> </div> <p><b>注意</b> <small>携帯電話などから</small> 通報した場合は、そのことを伝え、しばらく電源を切らない。</p> <p style="color: red;">追加</p>		

修正箇所	原文	修正文	訂正理由
	<p>修正文</p> <p>資料・32 119番通報（救急車の呼び方）</p> 	<p>用件 ● 救急です。（火事です。）</p> <p>場所 ● ○県○市○町○丁目の ○○中学校正門の近くです。</p> <p>状況 ● 交通事故です。人が○人倒れて います。反応がありません。</p> <p>119番通報時には、電話をとおして行うべきことを 指導してくれるので、<u>落ち着いて従う。</u></p> <p><b>注意</b> <small>携帯電話などから 通報した場合は、 そのことを伝え、 しばらく電源を 切らない。</small></p> <p><b>追加</b></p>	
<p>p. 102 資料 33 「3・呼吸をみ る」</p>	<p>・ 10 秒をこえない。</p>	<p>・ 10 秒以上かけない。</p>	
<p>p. 102 資料 33 「4・胸骨圧 迫」</p>	<p>・ 1 分間に<u>少なくとも 100 回</u>のテンポで</p>	<p>・ 1 分間に <u>100～120 回</u>のテンポで</p>	
<p>p. 103 11 行目</p>	<p>1 分間に<u>少なくとも 100 回</u>のテンポで</p>	<p>1 分間に <u>100～120 回</u>のテンポで</p>	
<p>p. 108 右段 21 行目</p>	<p>1 分間に<u>少なくとも 100 回</u>のテンポで</p>	<p>1 分間に <u>100～120 回</u>のテンポで</p>	
<p>p. 102 資料 33 「4・胸骨圧 迫」</p>	<p>・ 成人の場合、胸が<u>少なくとも 5 cm はずむ くらい</u>圧迫する。 (小児は胸の厚さの <u>1/3</u>)</p>	<p>・ 成人の場合、胸が<u>約 5 cm はずむくらい</u>の 強さで圧迫する。 (小児は胸の厚さの <u>約 1/3</u>)</p>	

